

Windows プリンタドライバ セットアップガイド

東北リコー株式会社

http://www.tohoku.ricoh.co.jp/barcode/

2007/05/31

本「プリンタドライバセットアップガイド」は、以下の手順を説明します。

- Windows にプリンタをインストール
- 簡単なテスト印刷
- Windows からプリンタをアンインストール

の手順を説明します。尚、プリンタへの用紙とリボンの取り付け方法は、本体に同梱されている「取扱説明書」に記載しておりますので是非、ご覧下さい。

対応 OS

Windows XP SP2 , Windows Server 2003 SP1 ,
Windows 2000 SP4

準備するもの

以下のものを準備して下さい。



インターフェイスケーブル



PC



本製品

インターフェイスケーブルは、ご使用になるインターフェイス毎に必要になります。

Windows 管理者権限が必要

プリンタのインストールとアンインストールを行うには、Windows の管理者権限を持つユーザでログインする必要がありますのでご注意下さい。

プリンタポート

プリンタの種類毎に、PC と接続するインターフェイスが異なります。プリンタをインストールする前に、これらのインターフェイスが使用可能であるかご確認下さい。また、インストール中に使用するポートを設定しますので、以下のポートモニタで作られるポートを選択して下さい。

インターフェイス	プリンタ	使用するポートモニタ
USB	TP4030,TP4040, TP4060	Microsoft Virtual Printer Port for USB
SCSI	IP48Win,IP85Win	HOPE BT Port Monitor SCSI
ネットワーク	TP4030,TP4040, TP4060,IP6500	HOPE BT Port Monitor TCP/IP
IEEE1284	KP3000, KP4300, IP6500	Microsoft Local Port

インストールする前に

PC に古いバージョンのプリンタドライバがインストールされている場合は、プリンタドライバをアンインストールしてから、新しいプリンタドライバをインストールして下さい。尚、アンインストールする際には、これまで登録した用紙情報を待避する事を忘れないで下さい。退避方法は、プリンタドライバのマニュアルをご参照下さい。

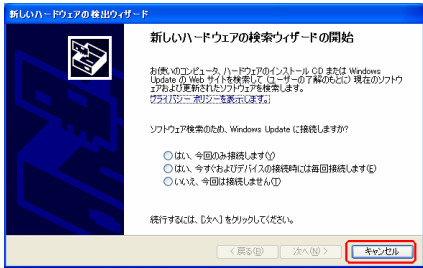
USB 使用時の注意

Marvelio は USB メモリ等すべての USB 機器との併用を保証することができます。市場に流通している他の USB 機器と同時にお使い頂く場合、まれに USB 機器との組み合わせによって正しく USB 機器を認識できない場合があります。その場合は、PC とプリンタの間に USB ハブを入れることで解決する場合があります。

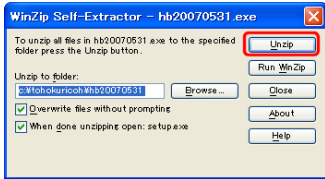
インストール

インターフェイス	方法
USB	1. PC とプリンタを USB ケーブルで接続します。 2. プリンタの電源を入れます。 3. インストーラを起動します。
SCSI	1. PC とプリンタの電源が切れている時に SCSI ケーブルで接続します。 2. プリンタの電源を入れます。 3. PC の電源を入れます。 4. インストーラを起動します。
ネットワーク	1. プリンタをネットワークに接続します。 2. プリンタの電源を入れて IP アドレスを設定します。 3. インストーラを起動します。
IEEE1284	1. PC とプリンタを IEEE1284 ケーブルで接続します。 2. プリンタの電源を入れます。 3. インストーラを起動します。

以下のインストール手順は、USB を使用する TP4030/TP4040/TP4060 の場合です。

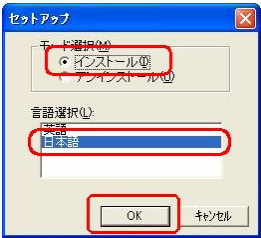


セットアップ CD または、東北リコーの Web からダウンロードしたプリンタドライバをダブルクリックします。ファイル名はプリンタドライバのバージョンによって異なります。

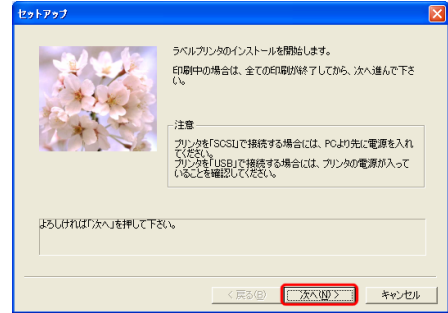


WinZip Self-Extractor の「Unzip」ボタンをクリックしてください。コピー先からインストーラを起動しますので、ウィンドウを閉じないで下さい。

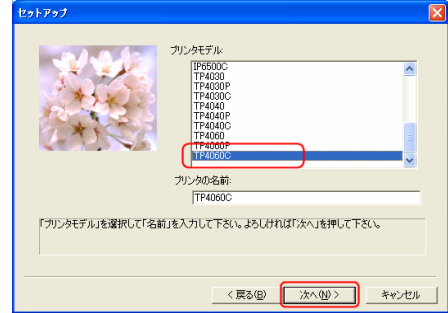
WinZip Self-Extractor によって、プリンタドライバパッケージを、C ドライブにコピーします。保存ディレクトリは、プリンタドライバのバージョン毎に異なります。再度プリンタドライバのインストールまたはアンインストールを行う時は、このディレクトリから setup.exe を起動できます。



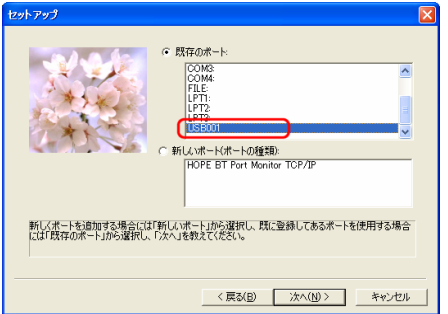
「モード選択」から「インストール」を選択し、「言語選択」からインストールするプリンタドライバの言語を選択して下さい。「OK」をクリックして下さい。



「次へ」をクリックします。



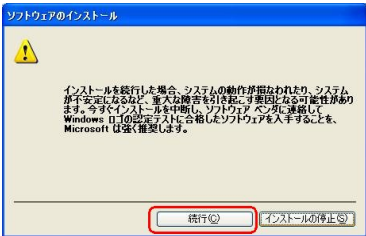
インストールするプリンタを選択します。「プリンタモデル」からプリンタを選択し、「プリンタの名前」を設定して下さい。「次へ」をクリックします。



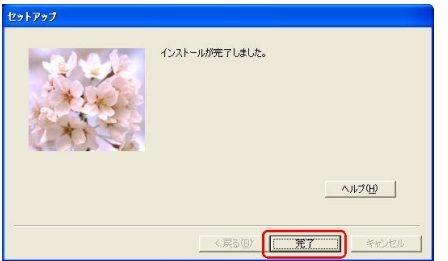
プリンタが使用するポートを選択します。選択するポートは、プリンタ種と使用するインターフェイス毎に異なりますので、使用するポートを選択して下さい。「次へ」をクリックします。SCSI/ネットワークの場合には、「新しいポート」を選びます。



インストールを開始します。「次へ」をクリックします。

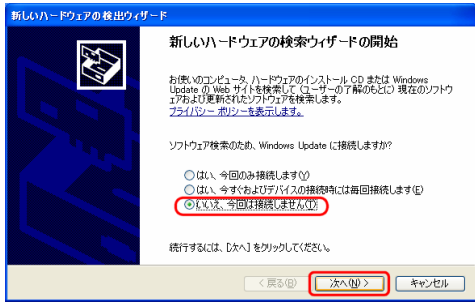


インストールの過程で以下のようなメッセージが表示されますが、「続行」をクリックしてインストールを継続して下さい。

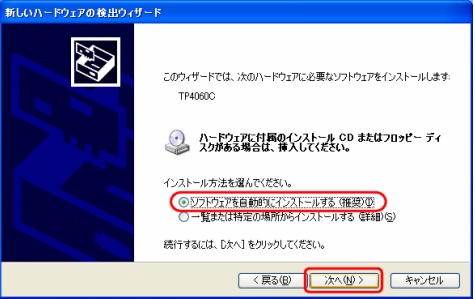


プリンタが正常にインストールされました。「完了」をクリックすると画面が消えます。

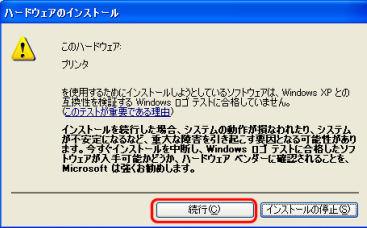
プリンタを再起動すると、Windows が再度プリンタを検出します。このウィザードに従って再度プリンタを追加してください。尚、プリンタを追加してもプリンタのアイコンは追加されません。2 台目以降プリンタを追加する時も、この手順で追加できます。



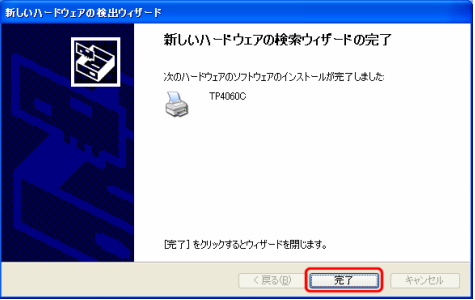
「いいえ、今回は接続しません」を選択します。「次へ」をクリックします。



「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選択します。「次へ」をクリックします。

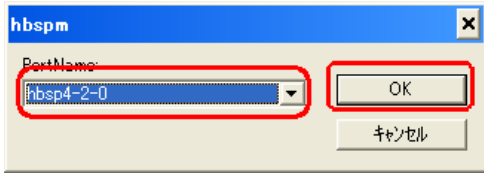


インストールの過程で以下のようなメッセージが表示されますが、「続行」をクリックしてインストールを継続して下さい。



「完了」をクリックします。

SCSI の場合



プリンタが正常に認識されると、以下のようなポート追加ダイアログを表示します。検出された SCSI プリンタを表示しています。プリンタが複数

数台認識されている場合は、プルダウンを開いて、お使いになるプリンタを選択して下さい。最後に、「OK」をクリックして下さい。

IEEE1284 の場合

ポートに関する設定はありません。

ネットワークの場合

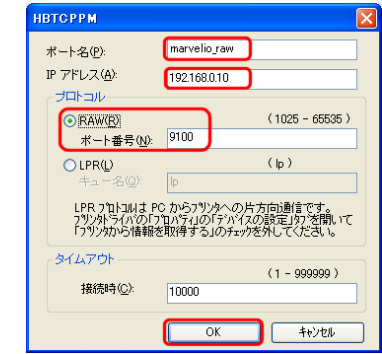
印刷に使用するプロトコル毎にポートを追加します。

RAW	プリンタと PC が 1 対 1 の双方向通信をすることができます。複数のクライアントから同時に印刷指示を出すことができません。
LPR	PC からプリンタへ片方向通信となります。複数の PC から同時に印刷指示を受け付けることができます。

・RAW

ポート追加ダイアログを表示しますので、以下のように設定して下さい。

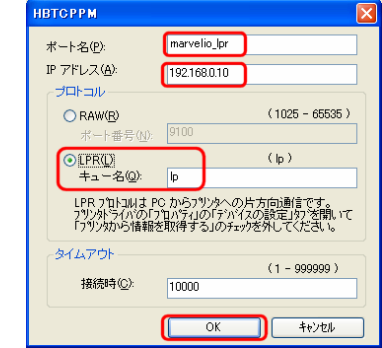
ポート名	プリンタとポートを識別できるような名前を設定して下さい。(例:marvelio_raw)
IP アドレス	プリンタの IP アドレスを設定して下さい。 (例:192.168.0.10)
ポート番号	9100 を設定して下さい。



・LPR

ポート追加ダイアログを表示しますので、以下のように設定して下さい。

ポート名	プリンタとポートを識別できるような名前を設定して下さい。(例:marvelio_lpr)
IP アドレス	プリンタの IP アドレスを設定して下さい。 (例:192.168.0.10)
キュー名	lp を設定して下さい。



プリンタドライバプロパティを開いて、「デバイス設定」タブの「プリンタから情報を取得する」機能のチェックを外して下さい。

インストール FAQ

Q:IP48Win をインストールしている最中に「プリンタが見つかりません」のメッセージが表示されました。何故ですか？

A:PC の電源を入れた時に IP48Win の電源が OFF か SCSI ケーブルが接続されていない可能性がありますので、お手数ですが、IP48Win の電源を入れ、接続を確認した上、再度、PC の電源を入れ直して下さい。

Q:インストールしようとしたら、「以下の古いプリンタドライバが検出された。インストールをキャンセル……アンインストールしてください」の画面が表示されました。どうすれば良いのでしょうか？

A:お手数をおかけし誠に申し訳ございませんが、基本性能の向上の為、新しいドライバへの入替が必要です。用紙情報を待避した後、アンインストール後、再度インストールを行い、待避した用紙情報を読み込んで下さい。

Q:これまで使っていた Marvelio を別の Marvelio に交換したら、これまで使っていたプリンタドライバから印刷できなくなりました。

A:USB プリンタは、USB シリアル ID によって識別しています。再度プリンタを追加するか、これまでのプリンタドライバの出力先を新しいプリンタ用に作成された USB ポートに切り替えることで印刷できます。詳しくは弊社 FAQ ページを御参照下さい。

Q:接続していた PC の USB ポートから TP4030/TP4040/TP4060 抜いた後、再び別の USB ポートに TP4030/TP4040/TP4060 を接続した場合、新たにインストールする必要がありますか？

A:インストールの必要はありません。USB シリアル ID で識別しているので USB ケーブルを差し込むだけで、今までの様に使用できます。

Q:既に他の USB プリンターが接続してます。追加で、TP4030/TP4040/TP4060 を接続する場合に、選択するポートは何を選択すれば良いのでしょうか？

A:インストールする前に既に接続されたプリンターが使用しているポートを確認し、使用していないポートを選択します。



・確認方法
プリンタフォルダの画面を開き「プリントサーバーのプロパティ」画面からポートタブを選択するとポートに対するプリンタの使用状況がわかります。
USB002 は未使用状態。
USB001 は他のプリンタで使用。

Q:PC を起動したら「HBSM32.DLL のロードに失敗しました」や「Tric.NotifyStatusFromLM アドレスの獲得に失敗しました」のようなメッセージが表示されました。



A:ステータスモニタが正常にインストールされない時に表示されます。アンインストールした時に Windows を再起動しないで再度プリンタをインストールした場合、その後の Windows 起動時に表示されます。一旦プリンタを削除して再度インストールを試みて下さい。

テスト印刷



プリンタドライバのテストページを印刷します。
用紙とリボンは、プリンタの同梱品を使用します。
「スタート」→「プリンタ」を開きます。
プリンタのアイコンを右クリックして、プロパティを開きます。



「テストページの印刷」をクリックします。

プリンタドライバをアンインストールする前に、『これまで登録した用紙情報を退避する必要があります。』また、プリンタドライバをインストールした後で、『退避した用紙情報を再度読み込む必要があります。』

アンインストールする前に

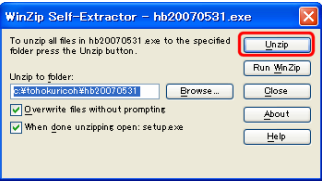
用紙情報の退避と読込は、プリンタドライバのマニュアルを参照して下さい。

アンインストール

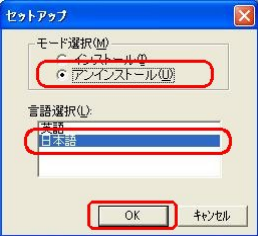
アンインストールするプリンタの電源を切ってください。
印刷データを削除してからアンインストールしてください。



セットアップ CD または、東北リコーの Web からダウンロードしたプリンタドライバをダブルクリックします。ファイル名はプリンタドライバのバージョンによって異なります。



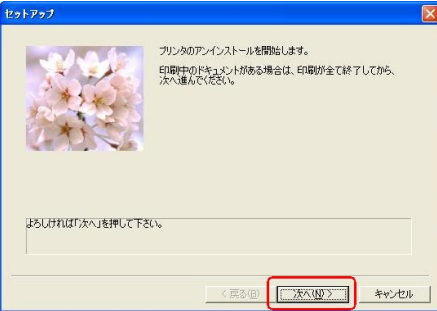
WinZip Self-Extractor の「Unzip」ボタンをクリックしてください。コピー先からアンインストーラを起動しますので、ウィンドウを閉じないで下さい。
WinZip Self-Extractor によって、プリンタドライバパッケージを、C ドライブにコピーします。



「モード選択」から「アンインストール」を選択し、「言語選択」からウィザード上で使用する言語を選択して下さい。「OK」をクリックして下さい。



「次へ」をクリックします。



アンインストールするプリンタを選択して「次へ」をクリックします。



アンインストールする内容を確認して、「次へ」をクリックします。



アンインストールが完了しました。
Windows を再起動する必要がある場合は、以下のように表示されます。必ず再起動して下さい。
どちらかを選択後、「完了」ボタンを押して下さい。アンインス

トールが終了します。

再度プリンタドライバをインストールする時は、必ず再起動して下さい。

アンインストール FAQ

Q:アンインストールが完了した後に再起動を要求する場合がありますが、再起動しないとうなるのでしょうか？

A:再起動せずに、再度プリンタをインストールした場合、正しくインストール行えません。

Q:プリンタをアンインストールできません。

A:プリンタフォルダに印刷データが溜まっていませんか？印刷データを削除してから再度アンインストールしてください。

7D108611B